



思国歌

大和は

国のまほろば

畳なづく青垣

山籠れる大和し

うるはし

命の全けむ人は

畳薦平群の山の

熊かしが葉を

うづに挿せ

その子

倭建命

たたなづくあおがき やまごもれる またけん たたみごも へぐり

古事記 倭建命 くにしのひのうた

大和は国に誇れるすぐれているところ 幾重にも重なる青々とした垣をなす山々
その山々に抱かれた大和は美しいの国 私はもう大和には帰れぬが 命あって大和に
辿り着いた者は 平群の山の檜の葉を髪に挿して飾り 幸せに暮らしなさい